

## 川の概要

江戸川は利根川から千葉県東葛飾郡関宿町と茨城県猿島郡五霞町との境界点より分流し、埼玉県と千葉県との県境を流れ東京湾に注いでいる。

文禄3年(1594)に始まる利根川東遷の頃には、江戸川は渡良瀬川の流末で太井川(太日川)と呼ばれており、この工事により利根川の派川となった。

利根川東遷と併せて江戸川は新たに流路を開削し、江戸との舟運が盛んとなり「江戸の大河」の意味から江戸川と呼ばれる様になった。

## 川のデータ

< 流路延長 >	54.7 km
< 流域面積 >	158.0 km <sup>2</sup>